

- 幼稚園に行くまでは、近所の子育てひろばを利用しており、子どもも友達と楽しく遊んだり、親としても情報交換が出来て良かったです。引っ越してくる前の地域では週に1度しかそういう場がなかったため、1週逃がすと、子どもの人見知りがあったため大変だったので、毎日行ける状況がとてもありがたかった。幼稚園に通うようになってからは、午後の児童館は小学生がたくさんいるので、なかなか遊びに行けない。イベントも小学生に向けたもののため、参加できず残念。
- 葛飾区では、子育てひろばで双子の会や、1才児、2才児~などの子供が集まる会を良く見かけます。同じ年でも月齢によって、成長過程がだいぶ違うので、特に1人目の時は、周りと比べて不安になり、利用しなくなったという話をよく聞きます。うちは3人兄妹なので一通り経験して思った事なのですが「~の会」を細分化して、1人目（1人っこ）、兄妹、男の子、女の子など多少の差があるにしても共通の悩みや、共感がしやすい環境を作ってもらえたら子供とひろばに足を運びやすくなるのではないかなと思いました。
- 一番下の子が5ヶ月くらいの時に近くの子育てひろばへ行かせてもらいました。でも、スタッフとの関わりは少なく、ハイハイもできない子どもはふとんの上でゴロンとして、私はボーッとしているだけでした。同じくらいの子もいなかったので会話もできず帰りました。何をしに行ったのかわからない時間でした。それからは行っていません。もう少し小さい子どもが居やすい場所を作ってほしいです。
- 児童館、保育所のひろばは行きにくいです（場所、雰囲気）。
- 正直、第一子が産まれて一年も経っていない為、子育てに関する支援や環境が良く分かっておりません。転勤で越してきて、友達があまりいない状況で、相談できる人も身近にいないので、もっと気軽に交流できるような場所があったら嬉しいと感じました。（近くにある子育てひろばは、2Fにあたり、老朽化していて入りにくく、あまり利用できてないです。）また、ママのサークル等あったらいいなと思います。
- 近所にママ友ができない事が現在の地味かつ最大の悩みです。ママが集まる所でもなかなかこの悩みは話せません…。職場（少し遠くで同僚に近所の人はいない）での人間関係が良好なことや、遠方（地方出身で、他地方にいる人が多く滅多に会えない）に友人がいるためそれが救いですが、近所の人とも仲良くしたいのが本音です。たまにしか子育てひろばに行けないので難しい悩みですが、やっぱり“ママ同士話し相手を求めている（子供行事というより…）”人向けのイベントが多くあればきっかけが作りやすいのかな、と思っています。

【一時預かり事業について】

- 保育園などの一時預かりの充実「何日と何日はリフレッシュ預かり優先」や「一時預かり割引ハガキ」が送られてきたら、積極的に利用したいと思うし、子どもと少し離れる時間があれば「また今日から子育てがんばろう」と思える。

- 現在、近隣の保育園の一時預かりが全然利用できない状態でとても困っています。パート・アルバイトをされている方で、一時預かりの予約がほとんど埋まってしまっています。働いていない母親は、一時保育を利用するなということでしょうか？小学校や幼稚園に通う兄弟の行事や都合で預けたり、子供と少し距離を置いてリフレッシュする時間を必要としている母親たちもたくさんいます。定員割れしている幼稚園も区内にたくさんあるので、一時預かりの場所をもっと増やしてもらいたいです。
- 一時保育の予約が難しすぎます。チケットの予約のようです。病院くらい行きたいです。
- 一時保育できる保育所を増やしてほしい。1歳未満で使えるところが少ない。できれば金額ももう少し低ければ使いやすい。
- 一時保育もよく利用した。大変便利。
- パートだと産休や育休がないので入園申し込みの際に働いている実績がないとむずかしい事、出産を理由に保育園に預ける時、2カ月で復職しないといけない事に困っています。まだ首もすわっていない子供を預けて仕事なんてむずかしいし、一時保育も早くても4カ月にならないと預けられない。それでどうやって仕事に行けるのでしょうか。
- 一時預かりなどは早くに申し込みが必要で、急な用事の時に預けられる所がないのが大変。親の入院時にトワイライトステイやショートステイなどが入所出来ず預ける所をさがすのに苦労した。
- 一時預かりも、登録していないと預けられないので急な用事ができた時は、どこもみてくれない。緊急一時保育も保護者が入院しないとみてくれない。その他の理由のときは緊急でも預けられない。もう少し預かり理由の範囲をひろげてほしい。私は祖父母を介護していて、祖父母の通院時は、子どもをつれていかなければいけない。病院によっては入院中に子どもを連れていけない所もある。運よく、保育所には今年入園できましたが、その前までは少し大変でした。
- 以前住んでいた港区では、夜間22:00までの預かりや、一晩泊まりの預かり（ショートステイ）が、区の子育て支援センターにて0歳から利用できたので非常に助かった。葛飾区では、0歳からの対応はないようなので、そういった支援事業もあると助かります。子どもはかわいいが、やはり子育てをしているとイライラも積もります。リフレッシュや軽減できるとありがたいです。

【病児・病後児保育事業について】

- 病児・病後児保育については近隣区より充実していると感じています。
- 病後児保育は1～2歳まではとてもよく利用していました。診断書をもらいに行くのは大変ですが、とても使い勝手がよかったです。アレルギーにも対応して頂きとても安心して利用できました。利用できる時間が少し短めだったのでもう少し遅くまでみてもらえると嬉しいなあと思いました。
- 子どもの急な病気のために祖父母がすぐに来られないため、気軽に利用できる病児、病後児保育が充実してくれるとありがたいです。

- 病児病後児保育については、我が家はサポート施設が遠く現実的ではありません。もしこの問題が改善されれば今は超短時間で働いていますが、もっと就労時間を増やしたいと考えます。
- 病児保育等の制度のきまりをもっと簡単にしてほしい。手続きに時間がかかるし、面倒。平日しか面談をやっていないので、フルタイムで働いている人にとっては厳しい。
- 病児保育室の定員が少なく、使いたいときに使えないことが多いです。受け入れ可能な施設の数を増やす等ご検討いただけますと幸いです。
- 朝具合が悪くて施設に連絡しても医師の診断が必要で、病院へ連れて行き、所定の書類をもらい、再度連絡するとすでに他の病児で一杯で使えないなど、時間のロスが多いので何か別の仕組みがあるとありがたいです。また、葛飾区内の病院であっても、区の所定の書類を予め自分で印刷して持ってくるように言われることがあるため、病院内でご準備頂けるとありがたいです。
- 仕事をしていて、急におむかえ（病気で）の電話が来てもすぐに行けないという状況。近くに祖母がいないと、どうしようもない。でも園からはすぐに来てほしいと言われる。病児保育をしている所で園までむかえに行き、診察してくれると助かる。
- 申し込み（予約）をインターネット等にしてほしいです。
- 保育料の無料化より、病児保育、病後児保育の無料化を望みます。

【子育て援助活動支援事業について】

- 一時期利用していたファミリーサポートでは素晴らしい方と出会うことができ感謝しています。相手の方の都合もあり、毎日はお願ひできないので今は利用していませんが、子を見てもらえる相手と一対一で色々相談することもでき、とても救われました。
- ファミリーサポートなどがあるので、頼れる場所があるのは良い。2人目を出産後に、上の子どもの幼稚園でPM4～6時くらいまで預かり保育をお願いする予定で、そのお迎えにファミリーサポートを利用させて頂きたいと考えているが、見ず知らずのどんな方が分からないので不安がある。
- ファミリーサポートに送迎を頼んでいるが、早朝の利用が出来るようにしてほしい。
- ファミリーサポートを利用したいが、なかなか手続きができない。平日は休めない。
- ファミリーサポートは登録していましたが、近所にサポートして下さる方が見つからず、結局1度も利用する機会がなかったのが残念です。
- ファミリーサポートについて。とてもよい制度だと思うが、登録のやりとりが時間もかかるし手間もかかる。事務手続きがとにかくめんどろであきらめました。改めて、もっと多くの方々に利用していただく為に登録の簡素化をお願いしたいです。
- 葛飾区のファミリーサポートは、登録はしてみたものの、決まった曜日や時間でないとごいてもらえない様で、それだと、利用したくない日もお願いしないといけなくなる？私の理解不足なのかもしれませんが、とにかくややこしい。利用する前にお互いの面接が必要であったり、利用者側の

安心を考えての事かもしれないが、それを必要とせず、すぐにでも利用したい人もいます。

- ファミリーサポートの料金がなくて利用しづらい。
- ファミリーサポートを利用しようと、一昨年の寒い日に登録に行きましたが、「近くにサポートさんはいない」等と言われ、紹介できそうな人がいたら連絡すると言われました。あれからもうすぐ2年、まだ返事がありません。一人の育児は不安も多く出産前にあちこち相談しました。フルタイムで働き、子供も保育園で一番最初から最後までいます。メンタルがとても辛いです。
- 今後、ファミリーサポートの利用も考えていますが、毎日対応して下さる方がいらっしゃるか不安です。

【乳児家庭全戸訪問事業について】

- 体もしんどく家にこもっていたので色々相談ができて楽しかった。
- 妊婦さんへのバスのサービスや子育てが初めてで不安な時、訪問して下さるのは有難かったです。2人目で必要ないかなと思っても人と話すことでストレス発散になり、2ヶ月間外に出られない時、とても助かりました。
- 息子の出産後、精神的に辛い時期があった為、地区担当の保健師さんに何度も訪問して頂きました。夫や実母のサポートはありましたが、身内ではない専門家の方に話を聞いてもらい共感やアドバイスを頂けたことが当時の私にはとても有難く、その後落ち着いて育児に臨むことができるようになりました。継続的にフォローして頂いたことも、自分は一人ではないと思え、励みになりました。今になって考えると産後うつのような状態だったのだと思いますが、それ以上状況が悪くなる前にサポートして頂けて良かったです。
- 新生児訪問の電話を受けそびれ、訪問を受けられなかった。代表番号からかかっていたのでどこに折り返すべきか分からなかった。電話がつかない場合には郵送など柔軟な対応をしてほしい。
- 訪問についてですが、前にいた市町村に比べ事務的で、子どものことや家のことをチェックされているだけのように感じ、産後のきつい日々の中でわざわざ時間を作る必要があるのかなと感じた程度でした。チェックしたいだけなのであれば、そう言って頂けるとこちらもそのつもりで対応するので、不快な気持ちにはならなかったかもしれません。
- 産後すぐに電話をかけてきて、自宅まで見に来る「赤ちゃん訪問」はやめた方が良いと思う。今回は私自身の出産のトラブルで産後しばらく動けなかったにも関わらず電話で日程を決められたりしたのは肉体的にも精神的にもかなり負担だった。虐待や生活環境の把握等の目的かもしれないが、正直かなり迷惑。
- 妊婦訪問と産後訪問に保健師に来てもらったが、その後は全く音沙汰がなく、ほったらかされている感じがした。その後も半年後など定期的に連絡をくれたりしたら良いのではと思う。自分から区に働きかけないとその後のケアが受けられないため、利用しにくい。

【妊婦健康診査事業について】

- 子育て支援は充実していると感じます。私が妊婦だった6年前と3年前より、妊婦に対しての補助が拡充していると思います。
- 妊婦健診の補助金を増やしてほしいです。他市から妊娠5ヶ月の頃に転居してきましたが、前の市では妊婦健診は出産前まで負担無しで済むそうでしたが、毎回検査があれば+2,000~多い時は5,000円負担しました。
- 妊娠子育て応援券やマタニティパス、何よりも昔なかった妊婦健診の補助が1番助かりました。子育てに対してより良くしようという姿勢は感じられます。ただ、区役所の対応は、江戸川区に比べて手際が悪く親切心に欠けるように感じます。
- 妊婦の方の医療費が高い（経済的負担が大きい）。子供を作ろうと思う人が少なくなる。
- 双子を妊娠しておりますが、妊婦健診補助券が1名分しかいただけず、自己負担がかなり発生しています。少子化が問題視されている一方、子供を多く産んだ家庭への助成はまだ追いついていないという感想が正直なところです。葛飾区が23区の模範となる様な子育て制度を進めて下さることを期待しています。
- 40週を超えての出産だった為、妊婦健康診査票が足りなかった。さらにかかった費用の補助がほしかった。

【保育について】

- 今は、父母ともに働いており、保育所も希望の保育所に通えて、保育士の方々にも大変お世話になっており、大きな心配は今の所ありません。只、大きくなるにつれて、性格などの面や漠然とした不安などがあります。
- 周囲の人や報道等を見聞きする限り、葛飾区は保育所に入りやすいと感じる。今のところ、子の成長等に関しての不安や悩みがないので、保育以外の育児関連のサービスについてはよくわからない。区立の認可保育所に預けているが、平日休みをとらなくてはならないイベントが多くて、その点については改善してほしい。
- 両親共に仕事をしているため保育園の開園をもう少し早くしてほしい。残業もあるので閉園を19:15よりも、もう少し延長してほしい。夜勤もあるので夜間も預かってほしい。
- 育児休業後、4月に0才で保育園に入園しましたが、その子の下の子もおりますが、早生まれのため、年度途中で入園申請したため入園出来ませんでした。早生まれだと、4月入園は出来ず、1年の育休だと年度途中の入園になります。年度途中だとさらに入園は難しいので、次の4月になりますが、4月になると1オクラスのため入園枠が少なく、厳しい状況です。早生まれの子供の入園について、何か対応出来る環境があるとありがたいと思います。
- 0才からではなく、途中からでも、100%保育園に入園できるのであれば育休をめいっぱい取得

して、子育てに専念したいが、それが、確約できないため、泣く泣く仕事復帰をする予定です。辛くて仕方ないです。

- 他の区と比べて、認可保育園に入りやすいようだが、認可外（認証）の園が少ないように感じる。認可に入れなかった場合の保険として認可外の園もおさえておきたいが、なかなか空きがない。
- 「子供を預かる」というシステムに関して、区内で充実しているエリア、していないエリアの格差が激しいと思う。特に亀有駅周辺エリアは小規模保育所ばかりで、3才入園の枠も毎年ゼロなので、上の子が3才になった時、5才まで預かってくれる保育園にも延長保育時間内に迎えに行けないので（仕事の時間の都合上）幼稚園にも入れないという八方塞がりの状態になるのではないかと、今からとても不安です。亀有駅周辺エリアで3～5才の児童を預かれるキャパシティの拡大を強く望みます。
- 子供を授かった時点（妊娠がわかった時点）で、保育園に入れる確証がなければ、安心して出産なんてできません。保育所の申し込みから、結果通知まで（特に葛飾区は近隣より遅いので）毎日、本当にストレスでした。2度といわゆる保活をしたくないので、2人目あきらめます。
- 保育園の申し込みをする際、制度、しくみ等がわかりづらく、理解するのにとても時間がかかり、大変でした。初めて申し込みをする人にとっては小さな子を面倒みながら、入園案内の冊子を読んで、理解するのが、とても大変だと思います。区で託児付きで、保育園の申し込みを詳しく説明する会などがあってほしかったです。
- 私立保育園に預けていますが、土・日は仕事が休みのため、土日は保育園では預かってもらえません。土曜に自分の病院に行きたくても、子供を保育園では仕事がある人のみしか預かってもらえないと言われました。休日保育してもらえる保育園に登録に行きましたが、通園の保育園が土曜日も開園しているのであれば二重保育になるので、通園の保育園を利用した方がいいですと説明されました。もっと気軽に土・日に預かってもらえる場所が欲しいです。

【幼児教育について】

- 幼稚園の理事長先生をはじめとして、園長先生、先生皆様のおかげで、子どもとともに私共も、様々な事を学ばせて頂きながら、過ごしており、心より感謝申し上げます。様々な相談、進学相談においても、御親切に御誠実に対応して下さい、感謝の気持ちでいっぱいでございます。
- 子供が区立保育園に通っていましたが毎日のように行くのを嫌がり、年少さんから幼稚園に通うことにして、今は毎日楽しみにしているほど幼稚園が好きです。
- 子供が1才の時からずっと同じ職場でパートとして働いていますが、本当はもっと働いて人並みの生活がしたいです。やはり幼稚園では働く母には向いていないのか、午前中だけの日が多かったり、延長が15時まで等、とてもシフト通りには働けないので、転職できず、融通のきく職場でパートとしてやとってもらっています。子供の教育を考えると、やはり保育園よりも学校らしさのある幼

稚園のほうが良いなとは思いますが、お金の面でもきついです。

- 長女が認定こども園に入っているが、下の子達が保育卒に入ったとしても長女は幼稚園卒なので、夏季、冬季休みと必ず、休みの日があり、復職した時に長女だけ預けられず、預け先を悩んでいる。
- 本来なら私も働きたいのですが、現在2歳10ヶ月の双子で、隔週で風邪や体調不良になるので、パートアルバイトもほぼドタキャン欠勤になり、周りに迷惑がられパートアルバイトも続ける事が困難ですし、私の精神的負担もものすごいです。かと言って保育園に預ける事にはとても抵抗があります。幼稚園は、教育、設備、方針があるから安心ですが、家の近くに2歳児から入園できる幼稚園は保育料が高く、生活は苦しいです。2歳から幼稚園に入れた理由は、保育園に入れたくなかったのと私の精神的、体力的負担がキツかったからです。
- できれば下の子どもを幼稚園に入れて、働きたいと考えているが幼稚園の預かり保育をもっと充実させてほしい。預かり保育の実施時間を18時までにする、午前保育の日も18時まで預かり保育を実施する、また夏休み冬休みといった長期休暇中も18時まで預かり保育を実施する、といった対応をしてほしい。
- 幼稚園に在籍している為、保育園の待機児童などの事は分かりませんが、発達の遅れがある息子を持つ母として療育などの支援が整っており、大変ありがたく感じております。感謝しております。
- 幼稚園に通わせながら働く事は現実的にはまだまだ難しい。入園してみないと長期保育など幼稚園の詳細が伺えないため、幼稚園説明会など働く人限定の会があると選択する上で役に立ちそう。
- 幼稚園自体が、やはり専業主婦の家庭を想定して今も運営しているのか、子育て支援をどこまで幼稚園としてやろうとしているのかがわかりにくい（働くお母さん歓迎みたいな幼稚園ありますか？）
- 幼稚園の春、夏、冬休みのとき、期間限定で平日の日中にできる習い事があるとよい。母と子だけだとすることがないため。
- 区立の幼稚園も3歳から入園できるといいです。助成金が出ても、私立の幼稚園にはいるのは金銭的に難しいです。

【相談支援について】

- 出産前から保健所でパパママ教室など開催されており、手厚いサポートだと感じました。また、幼稚園の就園後、子ども総合センターに相談させて頂く機会があり、幼稚園と密に連携して子供の発達を見て頂けた事も、親としては大変心強く、安心して育児を行うことができました。気軽に相談できるこうした場を今後も充実させていく事が、よりよい子育て体制につながると感じています。（スタッフの方が大変お忙しいようでしたので、こうしたサポート要員が増えるとういよいなと思いました。）
- 発達に不安のある子の時に、心理相談員の方にお世話になりました。『その時にやる方が良い事』や『やらなくても問題ない、不安に思う事はない』という事を教えていただけたので良かったです。

- 子どもの1歳半(?)健診のとき、家庭や育児で不安な状態にあり、保健師さんの精神保健相談を勧められ、その相談がきっかけでその後、気持ちが安定したことがありました。本当にありがとうございました。
- 葛飾区役所の保育課のコンシェルジュの方に出産前に保活に関する相談にのって頂き、とても安心して保活を進めることができました。早期リサーチにより、保活に成功したと思います。入園の1年前から相談にのって頂けるサービスは今後も継続頂きたいです。知人にも伝えます。
- 現在、就学前の子育てで相談できる所(事業等)があり、とても助かっています。できれば、この安心のサポートを小学校以降でも気軽に相談できる場所があり、具体的にアドバイス又は対応していただける場所があると有難いです。
- 子供を自分で育てたい、子供との時間を大切にしたいので、家族の協力をえて、パートでの仕事復帰を選択しました。経済的にそこまで余裕がある訳ではありません。共働きの家庭のサポートだけでなく、家庭に入ることを選択した母親へのサポートも考えていただけたらな。と思います。もちろん葛飾区に限ることではないのですが、昔ながらの、母親像も大切にしてほしいです。
- 悩みがあって保健センターに連絡しても、どこかそっけなかったり、あしらわれてる気がするのが気になる。同世代の子供と友達をつくりたくても、人見知りもあってちっとも進んでいない。
- 父母共にフルタイムで働いているため、区がやっている施設やイベント行事など平日中だと参加することができない。何か相談しようにも17時もしくは18時で閉まってしまうところが多く、仕事終わりに行くことができない。
- (妊娠中) 母親学級に行けませんでした。仕事の休みと日程が1日も合わなかったです。もう少し多くやってもらえていたら…と思いました。病院で「行ってなかったんですか?」とちょっと怒られました。

【情報提供について】

- 配布される広報などフォーマットも優しい字体で、とても見やすく最後までさらっと読めて好きです。これからも、どんどん環境が整う事に期待します。
- インターネットでの資料をもっと詳しく、各世帯にそれぞれ適した子育ての役立つ情報などを教えてほしい。(預けられる場所などの詳しい情報を分かりやすく一覧で見たい)
- 赤ちゃんの駅や、行政のサポートが手厚いと感じます。イベント等どこで何をしているか等は興味や必要を感じる方は調べたりして参加していると思いますが、周知をもっとしてもらえたらと思いました。
- 情報が入ってこないなので、どうしたら良いかわからない。どこに行けば良いかもわからない。保育園(区立)に通っています。保育園の保護者会などで、区で利用できるママ向けの情報を教えてもらえたら助かります。

- 情報発信や、サポート体制など、色々工夫しているのが感じられます。
- 幼稚園など希望した所があっても定員がある為入れなかったり、幼稚園探しもかなり前から始めないといけない事を知らなかった為いいなあと思う所に入れられなかったです。そういった事も、きちんと教えてほしかったけど何も情報が入ってこないのが残念です。
- 子育てに関する情報を広報活動して欲しい。保育園、幼稚園、入園についての情報はこちらから直接園に問い合わせしなければ分からない事が多く、もっと葛飾区の広報だより等で情報発信してほしい。
- 乳児期の育児グループの情報提供について、子育て支援の場として児童館の紹介はあったが子育てひろばの紹介がなかった。児童館は遠いが子育てひろばは近い人もいる。乳児期、特に月齢が小さいうちの遠出は心理的負担が大きい。提示できる情報は提示した方が良いのでは。
- フルタイムで働いている場合、葛飾区の子育てに関する情報を確認できるのは、子どもが寝てから、ネットや広報紙を確認するのがやっとです。なので、もう少し詳しくそれらのツールで情報発信していただけると幸いです。
- 子育て制度の認知があまりない。区報など見てますが…それほど興味を示す事がなかった。

【無償化について】

- 無料化はありがたいが、ただでさえ保育士さんの賃金が低いと問題になっているので、預かってもらう以上、こちらが多少の負担をするのはあたり前とっていたので、保育士さんへの感謝が伝えられず、保育の質もそのうち下がってってしまうのではと不安に思う。感謝を忘れないようにしたいです。
- 「保育園の無償化」されるのなら幼稚園に入れば良かったと後悔してしまいました。しかし、今の保育園に入所して3年…お友達もできて途中から全く知らない園にうつすのは少々可哀そうに思います。小学校入学などは仕方ないと思いますが…。
- 幼稚園にかかる費用が高いため無償化になればもっと子供に手をかけられるし心の余裕もできるだろうと思う。
- 子どもの保育的環境が守られるのであれば、ぜひ学童を含む延長料金までも無償になることを望みます。
- 幼稚園の延長保育を無償化により近づけてもらえるとうれしい。複数人、通っていると働くより出費してしまうので。
- 無償化になるのはうれしいことだが、子どもが3人いる私としては以前のような2人目半額、3人目無償という特権がなくなり残念な気分にもなる。他の地域では3人目から買い物などで割引になったりするが葛飾区では特になく、子だくさんの家庭にメリットが少ないように感じる。

- 幼稚園・保育園が無償化になることによってメリットも大きいですが、今まで利用していなかった人が利用したりと、必要な人が保育園に入りづらくなるのではないかと不安です。また保育士の方の負担や人材確保が大変なのではないかと思えます。
- 2人目出産の際、産後うつのような状態になってしまいましたが、児童館の先生方に泣きながら話を聞いてもらい、本当に救われました。出産のために退職し、今は専業主婦ですが、下の子を預けられるようになったら、働きたいと思っています。無職の状況から保育園へ入るのは難しいので、上の子と同じ幼稚園の年少から入ることを目指しています。幼稚園の2歳児も無償化になることを強く希望します。
- 幼保無償化に関しては疑問がある。本当に必要な家庭には適応されるべきだと思うが、全家庭に必要なのか。地方、自治体へのしわ寄せが心配。私は保育士として働いているが、もっと現場にお金を還元してほしいと思う…。
- 教育のレベルが低いと感じてしまう。都心と比べると、塾や英会話学校などのバリエーションが少なく、習い事は、区内ですませることができない。もう少し学力レベルを上げる取りくみをアピールするなどして、教育産業を誘致できる環境にしてほしい。無償化の恩恵で習い事や教育費へまわせるお金が増える部分もあると思えます。

【その他】

- 特に不便も不満も無く、満足しております。子育てに対して色々考え、対策して頂けているからだと思います。ありがとうございます。今後もこういったアンケート等を使用し色々な要望に対応してより良い子育て環境になるようよろしくお願いします。
- 子ども発達センターへ通っている娘がいます。とても助かっていますし、子どもが参加できる地域のイベントがとても多くて楽しいです。5歳児健診だったと思うのですが、内容がうすいと感じました。就学前の大事な時期です。もう少し親子と向きあえる健診にして欲しかった。アドバイスが欲しいと感じている親が沢山いました。発達センターへ相談に行った方が良いと思われるお子さんや、不安や困りごとを抱えている親子さんがたくさんいます。障害がある、ないに関わらず、もっと気軽に相談に行けたら、楽しく子育て出来る親が増えると思います。各園への巡回も回数を増やしたり、親が相談出来たら良いと思う。
- 児童館以外に室内で3～5才児の遊べる場所がほしいです。足立区には、ギャラクシティという施設がありますが、室内ながら最近はやりのクライミングやロープツリーのようなものがあり室内遊びとは思えないほどの体験ができます。他にも工作や絵かき等、様々な催しものがありとても魅力的です。健康プラザかつしかに0～2才児くらいがあそび施設ができましたが、3～5才児が雨や寒い日でも遊べる施設がほしいです。

- 会社の転勤で葛飾区に転入してきました。近くに親族はなく、病気の際は誰も頼れる人もいないので、子どもが小さいうちは、よく病院につれていき、病気が悪化するのを防いだり、不安をとりのぞいて頂きました。医療関係者の方達は、大変だと思いますが、こどもの医療費免除は、本当に助かっています。
- 今でも葛飾区内で歩きタバコをする方を見かけます。ちょうど子どもの目線にタバコの火がくることになるので、喫煙者のマナー向上を呼びかけていただきたいです。
- 待機児童の解消や、マタニティパス、認証保育所の助成金、自転車購入の助成金等、23区内でも特に子育て世代に手厚いと感じています。ただ、現在通っている認証保育所は2歳までしかいられないので、3歳以降の預け先について不安があります。できれば幼稚園に通いたいが、お弁当や預かり保育料等、負担が大きい。その為認可保育所へ行く事になると思うが、次年度の認可保育所申込要項を見ると、小規模や保育ママ利用児に加点10点がつく事で、認証保育所を利用している我家は希望園に入れないのではと思い不安になりました。以上についてご検討いただければ幸いです。
- 要望としては、近所に公園が少ない事が気になります。近所の子供達と外遊びし、健康な体づくりをさせてあげたいのですが、なかなか環境が整っていないと感じています。葛飾区の保有されている土地で用途が定っていない場所があれば、ぜひ公園を作って頂きたいです。よろしく願いいたします。
- 発達障害の診断がおりなくても、無料の療育施設に申請できる等、年度末生まれの子供をもつ者としてはとても安心できます。
- 新小岩駅南口側に子育て支援に関する施設がなくどこに行くにも遠い為利用することができない。南口側にも何かつくってほしい。
- 葛飾区の子育てができる環境についてはほぼ満足しております。ただ、母子家庭のため、住まいについて少し不安があります。今は生活支援施設でお世話になっており大変助かっていますし、とても安心です。2年間しか居られないのが残念です。料金が高くなってもよいので施設にもう少しの期間、居られたら良いなと思います。

第3章 資料

1. 調査票

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査

(調査ご協力のお願い)

区民の皆様には、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

葛飾区では、子ども・子育ての環境をこれまで以上に充実するために「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」(平成27年度～平成31年度)を策定し、本区の子どもたちの健やかな育成のために様々な取組みをすすめてきました。

このたび、計画の期間満了に伴い、現状や将来想定される課題等を反映した「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定することになり、新計画策定の基礎資料とさせていただくため、区民の皆様の子育てに関する状況やニーズについて調査を実施いたします。

この調査は、住民基本台帳に登録されている小学校就学前(0歳～5歳)のお子さん約22,000名の中から無作為に6,000名の方を選び、保護者の方に回答をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、今後の本区の施策を進めていくための基礎資料にのみ使用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



平成30年12月 葛飾区

【記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お答えください。
2. このアンケートで「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、あてはまる選択肢に○をつけるものと、枠内に記入するものがあります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは**平成30年12月28日(金)まで**に同封の返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函してください。切手は不要です。

【この調査についてのお問い合わせ先】

葛飾区 子育て支援部 育成課 計画推進係
電話 03-5654-8595 (直通)
受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)
8:30～17:00



あなたのご回答が、今後の区の子育て支援施策の充実につながります。ぜひ、ご回答ください！

お住まいの地域についてうかがいます

問 1 お住まいの地域をお答えください。(例：葛飾区 立石 6 丁目)

葛飾区 _____ 丁目

問 2 お住まいについて、お答えください。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1 持ち家（戸建て） | 4 借家（社宅、寮、公務員住宅等） |
| 2 持ち家（マンション等の集合住宅） | 5 借家（公営住宅、UR 賃貸住宅） |
| 3 借家（戸建て、マンション、アパートの民間住宅） | 6 その他（ _____ ） |

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成 年 月 生まれ

問 4 あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。(1つに○)
また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

- | | | | |
|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人以上 |
|------|------|------|--------|

末子の生年月月 (数字は一枠に一字)

平成 年 月 生まれ

問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1 母 親 | 2 父 親 | 3 その他（ _____ ） |
|-------|-------|----------------|

問 6 この調査票にご回答いただいている方についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 夫または妻（配偶者）がいる | 2 夫または妻（配偶者）はいない |
|-----------------|------------------|

問 7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| 1 父母ともに | 3 主に父親 | 5 その他 |
| 2 主に母親 | 4 主に祖父母等の親族 | （ _____ ） |

問 8 問 7 で回答された方は、葛飾区に何年お住まいですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1 1年未満 | 3 3年～5年未満 | 5 10年～20年未満 |
| 2 1年～3年未満 | 4 5年～10年未満 | 6 20年以上 |

問 8-1 問 7 で回答された方が、葛飾区に住むことになったきっかけは何ですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 結婚を機に転入した | 4 子どもの妊娠や出産を機に転入した |
| 2 保育所・幼稚園への入園のために転入した | 5 実家が区内や近隣だったから |
| 3 結婚や妊娠・出産の前から住んでいる | 6 その他（ _____ ） |

子育てに関する人のつながりについてうかがいます

問 9 あて名のお子さんの平日（日中）の子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなた（どの施設）ですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1 父母ともに	4 祖父母等の親族	7 認定こども園
2 母親	5 幼稚園	8 その他
3 父親	6 保育所	()

問 10 あて名のお子さんの子育てに、強く影響があると思われる環境はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

1 家庭	3 幼稚園	5 認定こども園
2 地域	4 保育所	6 その他()

問 11 あて名のお子さんを日頃みてもらえる祖父母等の親族や友人・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5 いずれもない

◆問 11-1 は、問 11 で、「1」または「2」とお答えの方にうかがいます

問 11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 その他
()

◆問 11-2 は、問 11 で、「3」または「4」とお答えの方にうかがいます

問 11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 その他
()

問 12 子育てをする上で、どのような不安や悩みを抱えていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 自分の時間がとれず、自由がない | 7 子どもの健康や性格など身体のことについて |
| 2 子育てにおわれ、社会から孤立するよう感じる | 8 子どもの進路や進学など将来について |
| 3 子育てと仕事等との両立が難しい | 9 子育てに伴う経済的な負担について |
| 4 ひとり親のため、子育てに対する負担が大きい | 10 子どもをうっとうしく思うときがある |
| 5 夫婦間あるいは祖父母等の親族間で子育てについての考えが違う | 11 漠然とした不安を抱いている |
| 6 夫または妻(配偶者)の子育てへの関わりが少ない | 12 その他() |
| | 13 特に不安や悩みはない |

問 13 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 13-1 子育てをする上で、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

◆問 13-2 は、問 13 もしくは問 13-1 で「1」とお答えの方にうかがいます

問 13-2 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 夫または妻(配偶者) | 9 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 10 かかりつけの医師・病院 |
| 3 友人・知人 | 11 子ども総合センター |
| 4 近所の人 | 12 その他自治体の子育て関連窓口 |
| 5 子育て支援施設(地域子育て支援拠点(子育てひろば)、児童館等)・NPOの職員 | 13 育児書や雑誌の育児相談コーナー等 |
| 6 保健所・保健センター | 14 インターネット上の育児相談コーナー等 |
| 7 保育士 | 15 SNS(LINE、Twitter、Facebook、Instagramなど)での友人・知人 |
| 8 幼稚園教諭 | 16 その他() |

問 14 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

あて名のお子さんの保護者のはたらき方についてうかがいます

◎この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは・・・

- フルタイム = 1週5日程度・1日8時間程度の就労
- パート・アルバイト等 = フルタイム以外の就労



問 15 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

項 目	該当するもの1つに○	
	母親※	父親※
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※「母親」の欄は父子家庭の場合、記入は不要です。また「父親」の欄は母子家庭の場合、記入は不要です。

※保護者が「自営業、家族従事者」の場合や、「短時間勤務制度（時短勤務）」を利用している場合は、従事している平均的な就業時間で「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。



※以下、「自営業、家族従事者」の場合は、設問中の用語の「就労」を「就業」とみなしてお答えください。
また、平均的な「就業時間」より「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。

◆問 15-1 は、問 15 の「母親」または「父親」で「1」～「4」（就労している）とお答えの方にはうかがいます

問15-1 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。（数字は一桁に一字）時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、24時間制（例：午後5時⇒**17時**）でご記入ください。

【母親】（父子家庭の場合、記入は不要です）

ア 1週あたり平均就労日数	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	
イ 1日あたり平均就労時間	<input style="width: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px;" type="text"/>	時間
ウ 家を出る時間	<input style="width: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px;" type="text"/>	時 帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 ※24時間制で記入

【父親】（母子家庭の場合、記入は不要です）

ア 1週あたり平均就労日数	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	
イ 1日あたり平均就労時間	<input style="width: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px;" type="text"/>	時間
ウ 家を出る時間	<input style="width: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px;" type="text"/>	時 帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 ※24時間制で記入

◆問 15-2 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）とお答えの方につながります

問 15-2 フルタイムへの転換希望はありますか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

◆問 15-3 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）とお答えの方につながります

問 15-3 就労したいという希望はありますか。（数字は一桁に一字）

【母親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になった頃に就労したい
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→	⇒希望する就労形態
	<input type="radio"/> A フルタイム <input type="radio"/> B パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外） ⇒1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

【父親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になった頃に就労したい
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→	⇒希望する就労形態
	<input type="radio"/> A フルタイム <input type="radio"/> B パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外） ⇒1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間



あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況についてうかがいます

※「定期的な教育・保育事業等」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など問 16-1 に示した施設・事業等が含まれます。

問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していますか。
(1つに○)

1 利用している

2 利用していない (→問 16-4 へ)

◆以下の質問は、問 16 で「1 利用している」とお答えの方に向かいます

問16-1 あて名のお子さんは、平日の定期的な教育・保育事業等として、どのようなものを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業等をお答えください。また、現在の利用状況と今後の利用希望をご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

※時間は、24時間制(例：午後5時⇒**17時**)でご記入ください。

※施設・事業名の詳細は、同封資料(A 3 両面)をご覧ください。

施設・事業名	項目	現在の利用状況	今後の利用希望
1 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業(定期的に利用する場合))	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
3 認可保育所 (国が定める基準に適合した施設で東京都の認可を受けた定員20人以上のもの)	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
4 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
5 小規模保育施設 (対象年齢0～3歳未満、区が審査確認し認可した施設で定員6～19人のもの)	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
6 家庭的保育事業所 (保育ママ) (対象年齢0～3歳未満、家庭的な雰囲気のもとで、5人以下の子どもを保育する事業)	1 週あたり	□□ 日	□□ 日
	1 日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時

施設・事業名	項目	現在の利用状況	今後の利用希望
7 事業所内保育施設 (事業所の保育施設などで従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育する施設)	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
8 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
9 企業主導型保育施設 (企業が従業員の働き方に応じて設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する保育施設)	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
10 その他の認可外保育施設	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
11 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの自宅で保育する事業)	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
12 ファミリー・サポート・センター (ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業)	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
13 その他 ()	1週あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問16-2 利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 子どもの教育や発達のため 2 子育てをしている方が現在就労している 3 子育てをしている方が仕事に就く予定である／仕事を探している 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している 5 子育てをしている方が病気や障害がある 6 子育てをしている方が学生である 7 その他 () |
|---|

問16-3 現在利用している事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 教育・保育内容に魅力を感じたから | 7 園庭があるから |
| 2 教諭、保育士の人柄等に魅力を感じたから | 8 建物や設備が良かったから |
| 3 利用したい時間に開園しているから | 9 金銭的負担が小さかったから |
| 4 自宅や職場から近いから | 10 友人・知人からの情報、口コミ |
| 5 通勤経路上にあるから | 11 その事業を選ばざるを得なかったから |
| 6 駅から近いから | 12 その他 () |

◆問 16-4 は、問 16 で「2 利用していない」とお答えの方につながります

問16-4 現在幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない |
| 2 子どもの祖父母等の親族の人がみている |
| 3 近所の人や友人・知人がみている |
| 4 利用したいが、施設・事業等に空きがない |
| 5 利用したいが、経済的な理由で施設・事業等を利用できない |
| 6 利用したいが、延長・夜間等を行っている施設の場所や時間帯の条件が合わない |
| 7 利用したいが、施設・事業等の質や場所など、納得できる施設・事業等がない |
| 8 子どもがまだ小さいため <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 9 その他 () |

8に○を付けた場合、こちらもご記入ください。

【すべての方につながります】

問17 定期的な教育・保育事業等を利用したい場所はどこですか。(どちらかに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1 葛飾区内 | 2 葛飾区以外 |
|--------|---------|

問18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等として、「定期的」に利用したいと考える事業等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する前提でお答えください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 幼稚園 | 8 認証保育所 |
| 2 幼稚園の預かり保育 | 9 企業主導型保育施設 |
| 3 認可保育所 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 4 認定こども園 | 11 居宅訪問型保育 |
| 5 小規模保育施設 | 12 ファミリー・サポート・センター |
| 6 家庭的保育事業所(保育ママ) | 13 ベビーシッター |
| 7 事業所内保育施設 | 14 その他 () |

問18-1 問18で答えた事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 教育・保育内容に魅力を感じたから | 7 園庭があるから |
| 2 教諭、保育士の人柄等に魅力を感じたから | 8 建物や設備が良かったから |
| 3 利用したい時間に開園しているから | 9 金銭的負担が小さかったから |
| 4 自宅や職場から近いから | 10 友人・知人からの情報、口コミ |
| 5 通勤経路上にあるから | 11 その他 () |
| 6 駅から近いから | |

◆問 18-2 は、問 18 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ他の事業等のいずれかにも○をつけた方にうかがいます

問18-2 1～14の事業等の中で、特に幼稚園（預かり保育を合わせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（どちらかに○）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

【すべての方にうかがいます】

問19 現在、利用している、利用していないに関わらず、**幼児教育・保育の無償化の実施後における**、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等の利用希望をお答えください。（1つに○）

- | |
|---|
| 1 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに教育・保育の事業等を利用したい |
| 2 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい |
| 3 無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等是不変 |
| 4 無償化の実施に関わらず、教育・保育の事業等是不利用 |
| 5 その他（ ） |

◆問 19-1 は、問 19 で「1」または「2」とお答えの方にうかがいます

問19-1 利用を希望する平日の教育・保育の事業等はどれですか。（1つに○）

※施設・事業名の詳細は、同封資料（A 3 両面）をご覧ください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 幼稚園 | 8 認証保育所 |
| 2 幼稚園の預かり保育 | 9 企業主導型保育施設 |
| 3 認可保育所 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 4 認定こども園 | 11 居宅訪問型保育 |
| 5 小規模保育施設 | 12 ファミリー・サポート・センター |
| 6 家庭的保育事業所（保育ママ） | 13 ベビーシッター |
| 7 事業所内保育施設 | 14 その他（ ） |



あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます

問20 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。また、利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字）

1	地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）	1週あたり	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
2	その他葛飾区で実施している類似の事業（具体名： <input type="text"/> ）	1週あたり	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
3	利用していない							

◎ **子育てひろばとは・・・**

区内各地区に開設されている基幹型児童館や私立認可保育所などに親子向けのスペースを用意し、乳幼児や保護者はどなたでも自由に利用できる「集いの場」です。育児に関する情報の提供や、手遊び・体操などの簡単なプログラム、育児相談なども実施しています。

◆ **問 20-1 は、問 20 で「1」または「2」とお答えの方にはうかがいます**

問 20-1 実際に事業を利用して、いかがでしたか。（①②ごとにそれぞれあてはまるものすべてに○）

① **保護者**

1 友人・知人ができた	6 子育てを楽しむ余裕ができた
2 子育てに関する相談ができた	7 規則正しい生活を送れるようになった
3 子育てに関する情報を入手できた	8 その他（ <input type="text"/> ）
4 外出の機会が増えた	9 特になし
5 不安や孤独感等を感じる事が減った	

② **お子さん**

1 遊び相手ができる	6 生活リズムができた
2 身体を動かすようになった	7 よく寝るようになった
3 道具などの使い方が上手になった	8 その他（ <input type="text"/> ）
4 食欲や食事量が増えた	9 特になし
5 社会のルールを学ぶ機会を得た	

◆ **問 20-2 は、問 20 で「3」とお答えの方にはうかがいます**

問 20-2 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 幼稚園や保育所等に通っており、時間がない
2 通いやすい場所がない
3 施設に入りにくい等、利用しにくい
4 地域子育て支援拠点事業について知らなかった
5 魅力を感じる事業が行われていない
6 その他（ <input type="text"/> ）
7 特になし

問21 問20のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。また、利用したい、利用日数を増やしたい場合は、おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（1つに○。数字は一枠に一字）

1	利用していないが、今後利用したい	1週あたり	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
2	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1週あたり更に	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり更に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない							

問21-1 地域の子育て支援拠点事業について、今後、どのような場所であれば（より）参加しようと思いますか。またどのような内容やイベント等があれば参加しようと思いますか。ご自由にお書きください。

問22 以下の事業等の認知度、利用状況と今後の利用希望についてお答えください。なお、事業等によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。（それぞれあてはまるもの1つに○）

※施設・事業名の詳細は、同封資料（A 3両面）をご覧ください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1 母親（父親）学級、両親学級、 育児学級 <u>（「ハローベビー教室」「パパママ教室」等）</u>	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2 保健センターの情報・相談事業 <u>（「ゆりかご葛飾（ゆりかご面接）」等）</u>	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3 保育所や幼稚園の園庭等の開放 <u>（「ふれあい体験保育」等）</u>	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4 子ども総合センター・ 金町子どもセンター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5 総合教育センター <u>（「就学相談」等）</u>	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6 赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7 葛飾区発行の子育て支援情報誌 <u>（「育児支援ガイドブック」等）</u>	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



**あて名のお子さんの平日夜間(20時以降)や土曜日、日曜日・祝日の
定期的な教育・保育事業等の利用希望についてうかがいます**

問23 あて名のお子さんについて、平日の夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業等の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）利用希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（ア・イ・ウごとにそれぞれ1つに○。数字は一枠に一字）

※定期的な保育・教育事業等とは、問 16-1 に示す事業で幼稚園、認可保育所、認可外保育施設などの事業を指します。祖父母等の親族や友人・知人による預かりは含みません。

ア 平日夜間 (20時以降)	1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時～(<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	2 ほぼ毎週利用したい	
	3 月に1～2回は利用したい	
イ 土曜日	1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時～(<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	2 ほぼ毎週利用したい	
	3 月に1～2回は利用したい	
ウ 日曜日・ 祝日	1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時～(<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	2 ほぼ毎週利用したい	
	3 月に1～2回は利用したい	

◆問 23-1 は、問 23 で「3 月に1～2回は利用したい」とお答えの方にはうかがいます

問 23-1 回答の理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1 月に数回仕事が入るため	4 リフレッシュのため
2 買い物等の用事をまとめて済ませるため	5 その他
3 家族・親族等の介護や手伝いが必要なため	(<input type="text"/>)



あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

◆問24は、平日の定期的な教育・保育事業等(問16)を「1 利用している」とお答えの方にはうかがいます

問24 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、幼稚園や保育施設等を利用できなかったことはありますか。
(1つに○)

1 あった

2 なかった (→問 25 へ)



◆問 24-1 は、問 24 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問24-1 どのように対処しましたか。⇒この1年間に対処した日数もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字)

※半日程度の対応も1日とカウントしてください。

※施設・事業名の詳細は、同封資料 (A 3 両面) をご覧ください。

1	父親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	(→問 24-2 へ)
2	母親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
3	(同居者を含む) 祖父母等の親族や友人・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	(→次ページ 問 24-5 へ)
4	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
5	病児・病後児のための保育施設を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
6	訪問型病後児保育を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
7	ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
8	ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
9	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
10	その他 ()	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	

◆以下の質問は、問 24-1 で「1」または「2」(父親または母親が仕事を休んだ)とお答えの方にはうかがいます

問24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。「1 できれば利用したい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。

なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○。数字は一枠に一字)

1	できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい	⇒	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2	利用したいとは思わない				

◆問 24-3 は、問 24-2 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問24-3 病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、どの形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

1	他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3	地域住民等が子育てで家庭の近くの場所で保育する事業等(ファミリー・サポート・センター等)
4	訪問型病児・病後児保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの自宅で保育する事業)
5	その他 ()

(→次ページ 問 24-4 へ)

◆問 24-4 は、問 24-2 で「2 利用したいとは思わない」とお答えの方にかがいます

問24-4 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 1 | 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安だから |
| 2 | 施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性がよくないから(施設型の場合) |
| 3 | 事業を実施している場所がわからないから(施設型の場合) |
| 4 | 自宅に来てもらうことに抵抗があるから(訪問型の場合) |
| 5 | 利用料がかかる・高いから |
| 6 | 利用料がわからないから |
| 7 | 対象者になるのかわからないから |
| 8 | 利用方法(手続き等)がわからないから |
| 9 | 親が仕事を休んで対応できるから |
| 10 | 子どもが病気ときは、親の責任で看病することが当然だから |
| 11 | その他() |

◆問 24-5 は、問 24-1 で「3」～「10」のいずれかにお答えの方にかがいます

問 24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。「1 できれば仕事を休んで子どもをみたい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。(どちらか近い方に○。数字は一桁に一字)

- | | | | | | |
|---|--------------------|---|----------------------|----------------------|---|
| 1 | できれば仕事を休んで子どもをみたい | ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2 | 休んで子どもをみることは非常に難しい | | | | |

◆問 24-6 は、問 24-5 で「2」とお答えの方にかがいます

問 24-6 回答の理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-------------------|
| 1 | 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 2 | 自営業なので休めない |
| 3 | 休暇日数が足りないので休めない |
| 4 | その他 |
| | () |

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問25 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、親の通院、不定期の就労や私用、リフレッシュ等の目的で不定期に利用している事業等がありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をして、1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

- | | | | | |
|---|---|----------------------|----------------------|---|
| 1 | 一時預かり
(私用など、理由を問わず、私立保育所などで一時的に子どもを保育する事業) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2 | 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 3 | ファミリー・サポート・センター
(ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 4 | トワイライトステイ(夜間養護等事業)
(児童養護施設などで夜間に子どもを保護する事業) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 5 | ベビーシッター | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 6 | その他() | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 7 | 利用していない | | | |

◆問 25-1 は、問 25 で「7」とお答えの方にかがいます

問25-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1 | 特に利用する必要がないから |
| 2 | 利用したい事業等が地域にないから |
| 3 | 事業等の質に不安があるから |
| 4 | 事業等の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくないから |
| 5 | 利用料がかかる・高いから |
| 6 | 利用料がわからないから |
| 7 | 事業等の対象者になるのかどうかわからないから |
| 8 | 事業等の利用方法（手続き等）がわからないから |
| 9 | その他（ ） |

問26 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業等を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、事業等の利用には一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

1	利用したい	年間計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	A 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	B 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	C 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	D その他（ ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2	利用する必要はない				

◆問 26-1 は、問 26 で「1」とお答えの方にかがいます

問26-1 問26の目的でお子さんを預ける場合、どのような施設、事業形態に預けたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1 | 大規模施設で子どもを保育する事業等（幼稚園・保育所等） |
| 2 | 1よりも小規模な施設で子どもを保育する事業等 |
| 3 | 地域住民等が子育て家庭の近くの場所で保育する事業等（ファミリー・サポート・センター等） |
| 4 | その他（ ） |

問27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの泊数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

1	あった			
	A (同居者を含む) 祖父母等の親族や友人・知人にみてもらった (→問 27-1 へ)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
	B ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
	C B以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
	D 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
	E 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
	F その他（ ）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2	なかった			

◆問 27-1 は、問 27 で「1」に○をつけ、かつ「A」に○をつけた方にうかがいます

問27-1 その場合の困難度（頼む・預けることの大変さ等）はどの程度でしたか。（1つに○）

1 非常に困難	2 どちらかという困難	3 特に困難ではない
---------	-------------	------------

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学生就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます ⇒5歳未満の方は問 32 へ

◎学童保育クラブとは・・・

保護者とその同居者の就労・病気等を理由に、監護が必要な小学生のお子さんを対象にお預かりします。

◎わくわくチャレンジ広場とは・・・

放課後等に、学校の施設を利用し、児童が地域の方々の見守りの中、安全かつ安心して自由に遊び、学ぶことができる場所です。安全な遊び場を提供する事業として実施しており、登録制による自由参加です。

問28 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ利用を希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字）

1 自宅	週に <input type="text"/> 日くらい
2 祖父母等の親族宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> 日くらい
3 習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	週に <input type="text"/> 日くらい
4 児童館※	週に <input type="text"/> 日くらい
5 わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	週に <input type="text"/> 日くらい
6 学童保育クラブ	週に <input type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7 ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> 日くらい
8 図書館、公園など	週に <input type="text"/> 日くらい
9 民間の放課後等デイサービスなど	週に <input type="text"/> 日くらい
10 その他()	週に <input type="text"/> 日くらい

※児童館内で実施している学童保育クラブの利用を希望する場合は、6に回答

問29 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ利用を希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字）

※かなり先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1 自宅	週に <input type="text"/> 日くらい
2 祖父母等の親族宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> 日くらい
3 習い事(各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> 日くらい
4 児童館*	週に <input type="text"/> 日くらい
5 わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	週に <input type="text"/> 日くらい
6 学童保育クラブ	週に <input type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7 ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> 日くらい
8 図書館、公園など	週に <input type="text"/> 日くらい
9 民間の放課後等デイサービスなど	週に <input type="text"/> 日くらい
10 その他()	週に <input type="text"/> 日くらい

※児童館内で実施している学童保育クラブの利用を希望する場合は、6に回答

◆問 30、31 は、問 28 または問 29 で「6 学童保育クラブ」とお答えの方にうかがいます

問 30 あて名のお子さんについて、学童保育クラブを利用したい理由について、優先順位の高い順に上位 3 つまで選び、番号をご記入ください。

優先順位 ① () ② () ③ ()

1 法令等により規定された事業だから
2 18時または延長時間（18時以降）まで預かってもらえるから
3 子どもの友達が学童保育クラブに行く予定だから
4 間食（おやつ）の提供があるから
5 学童保育クラブ以外の取組み（事業）がよくわからないから
6 学童保育クラブ以外の取組み（事業）では不安があるから
7 連絡帳等によって放課後の子どもの様子を知りたいから
8 その他 ()

問 31 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。（1つに○。数字は一枠に一字）

1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時～ (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	



**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます**

問 32 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

取得していない方は、育児休業を取得していない理由にあてはまる番号をご記入ください。

母親（1つに○。数字は一枠に一字）	父親（1つに○。数字は一枠に一字）
<p>1 働いていなかった</p> <p>2 取得した（取得中である） →取得期間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> か月</p> <p>3 取得していない →取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (あてはまるものすべて) (<input style="width: 100%; border: none;" type="text"/>)</p>	<p>1 働いていなかった</p> <p>2 取得した（取得中である） →取得期間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> か月</p> <p>3 取得していない →取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (あてはまるものすべて) (<input style="width: 100%; border: none;" type="text"/>)</p>

- 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから
- 2 仕事が忙しかったから
- 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかったから
- 4 仕事に戻るのが難しそうだったから
- 5 昇給・昇格などが遅れそうだったから
- 6 収入減となり、経済的に苦しくなるから
- 7 保育所などに預けることができたから
- 8 配偶者が育児休業制度を利用したから
- 9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったから
- 10 途中からでは保育所に入りにくいから
- 11 子育てや家事に専念するため退職したから
- 12 職場に育児休業の制度がなかったから（就業規則に定めがなかったから）
- 13 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから
- 14 育児休業を取得できることを知らなかったから
- 15 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職したから
- 16 その他（ ）

問 32-1 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（1つに○）

- 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

◆問 32-2 は、問 32 で「2 育児休業を取得した（取得中である）」とお答えの方にかがいます

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
2 現在も育児休業中である（→問 32-9 へ）	2	2
3 育児休業中に離職した	3	3

◆以下の質問は、問 32-2 で「1」とお答えの方にかがいます

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育所の入所を希望して、1月～2月頃復帰し一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際は希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」に○をしてください。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2 それ以外だった	2	2

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。（数字は一枠に一字）

(1) 母親

実際の職場復帰	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

実際の職場復帰	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。（数字は一枠に一字）

(1) 母親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

◆問 32-6 は、問 32-4 で「実際の復帰と希望が異なる」とお答えの方にかがいます

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 希望する保育所に入るため	1	1
2 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5 その他（ <input type="text"/> ）	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 希望する保育所に入れなかったため	1	1
2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6 その他()	6	6

◆問 32-7 は、問 32-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方にはうかがいます

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 利用する必要がなかった、もともと短時間勤務だった	1	1
2 利用した	2	2
3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3

◆問 32-8 は、問 32-7 で「3」とお答えの方にはうかがいます

問 32-8 利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったから	1	1
2 仕事が忙しかったから	2	2
3 短時間勤務にすると給与が減額されるから	3	3
4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるから	4	4
5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したから	5	5
6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったから	6	6
7 子育てや家事に専念するため退職したから	7	7
8 職場に短時間勤務制度がなかったから(就業規則に定めがなかった)	8	8
9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかったから	9	9
10 その他()	10	10

◆問 32-9 は、問 32-2 で「2 現在も育児休業中である」とお答えの方にはうかがいます

問 32-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になったときに必ず預けられる事業等があっても1歳になる前に復帰しますか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2 1歳になる前に復帰したい	2	2

【すべての方にうかがいます】

問 33 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。（1つに○）

1 非常に良い 2 良い 3 普通 4 やや悪い 5 悪い

問34 最後に、問33の評価理由や、葛飾区の子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

**葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査
報告書**

- 子育て支援施設の利用希望等に関する調査 -

発行年月 令和元年（2019年）8月

発行 葛飾区子育て支援部育成課

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

電話 03-5654-8595

FAX 03-5698-1533